

水道事業会計の財政公表



市は、安全な水道水の安定供給を図るため、皆さんが納付する水道料金などを財源として、毎年度、計画的に水道施設の整備を行っています。

今月号は、平成21年度の予算執行状況などをお知らせします。

予算執行状況（9月30日現在）

【収益的収支】

収入は、水道料金や受託工事収益などで、収入率は49.1%となっています。

一方、支出は、予算の約半分が年度末に経理を行う減価償却費や支払利息などの経費のため、執行率は25.3%となっています。

収入	科目	予算額	収入済額	収入率
	水道料金	9億1,631万円	4億4,726万円	48.8%
	受託工事収益	2,002万円	1,477万円	73.8%
	その他営業収益	2,574万円	1,077万円	41.8%
	営業外収益	33万円	4万円	12.1%
	特別利益	0円	0円	0.0%
	計	9億6,240万円	4億7,284万円	49.1%
支出	科目	予算額	支出済額	執行率
	受水費	1億6,380万円	7,104万円	43.4%
	人件費	1億2,928万円	6,187万円	47.9%
	支払利息	1億2,368万円	6,162万円	49.8%
	減価償却費	3億11万円	0円	0.0%
	資産減耗費	4,410万円	0円	0.0%
	維持管理費	1億5,423万円	3,735万円	24.2%
	計	9億1,520万円	2億3,188万円	25.3%

【資本的収支】

収入は、予算の約99.2%が国などからの借入金で、その大部分のお金は年度末に交付されるため、現在の収入率は0.4%となっています。

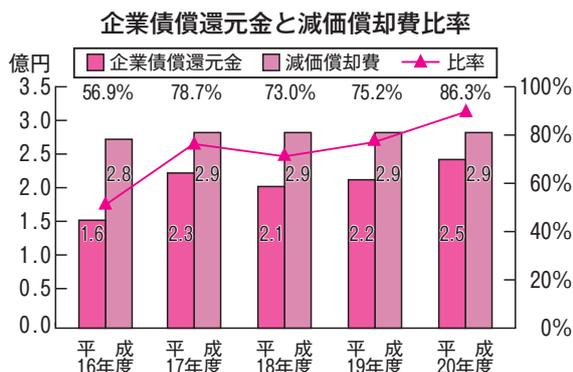
一方、支出は、配水管の整備事業や水道メーターの購入、借入金の償還などにより執行率は36.4%となっています。

収入	科目	予算額	収入済額	収入率
	企業債	2億3,930万円	0円	0.0%
	工事負担金	200万円	104万円	52.0%
計	2億4,130万円	104万円	0.4%	
支出	科目	予算額	支出済額	執行率
	工事請負費	1億7,257万円	3,951万円	22.9%
	企業債償還金	4億24万円	1億3,489万円	33.7%
	人件費	3,040万円	1,272万円	41.8%
	量水器購入費	5,164万円	4,303万円	83.3%
	修繕費	231万円	149万円	64.5%
	委託料	1,305万円	63万円	4.8%
	その他経費	1,019万円	1,566万円	153.7%
計	6億8,040万円	2億4,793万円	36.4%	

減価償却費と企業債償還元金のバランス

企業債の償還元金が減価償却費よりも多くなると、償還するための資金が無く、純利益からその財源を求めなければなりません、このバランスを見ることにより財政の安定度を計ることができます。

現在、この比率は増加の傾向にあります、企業債の発行を抑え、安定した経営を行えるように努めています。



※平成20年度の企業債償還元金は、4億4,933万円のうち、企業債借換えに伴う繰上償還分1億9,520万円を除いた金額で表示しています。

企業債の状況

市は、安定的に水道水をお届けするため、管路の整備や耐震化などの建設投資を行っています。

企業債は、これらの建設改良に伴う資金が必要な場合、その財源として発行を認められるものです。

平成20年度は2億7,440万円の企業債を発行しました。また、これまで借り入れた企業債の元金4億4,933万円と利子1億3,541万円を支払いました。

